



全校で取り組んだ環境活動に表彰状

第23回くまもと環境賞表彰

県庁で6月27日、環境の保全・創造に関する活動に顕著な功績があった個人、団体を称える第23回くまもと環境賞の表彰式が行われ、広安西小学校が環境教育部門で県知事から直接表彰されました。

同校は水、節電、ごみの削減、ものの大切さについて全校宣言文を定め、環境活動に取り組んでいます。

同校環境委員の松村百花さん(6年生)は「月5、6回活動しています。立派な賞がもらえてうれしいです」と受賞を喜びました。



受賞を喜ぶ広安西小環境委員会の6年生の委員



所構わず駆けまわり、逃走するシカ(6月26日撮影)

目撃情報多数「迷走シカ」に注意!

道路に飛び出す恐れもあるので注意してください

町総合体育館を中心とする各所でシカの目撃情報が多数寄せられ、防災行政無線などで注意喚起が行われました。シカは4月上旬から出没を繰り返し、町職員や警察による山への追い払いなどが行われています。

目撃者によると、このシカは2歳くらいのメスで、頭胴長が約1mの成体。逃げ足が非常に速く、作業は難航しています。役場農政課は「シカやサルなどの動物は危険ですので、見かけても近づいたり、食べ物を与えないでください」と注意を呼びかけています。

交通死亡事故ゼロを願って

七夕交通安全街頭キャンペーン

御船地区交通安全協会(西口俊一会長)が主催した、「おりひめ・ひこぼしセーフティ七夕キャンペーン」が7月1日から9日までの間行われました。

例年夏場にかけて多発する、御船署管内の交通事故を未然に防ぐ目的で行われ、今年で10回目を数えます。

町総合体育館前の国道443号線で同協会の役員、町老人会、交通安全母の会の会員計25人が、『シートベルト着用』などののぼりを掲げ、チラシやグッズをドライバーに配布し、交通安全の啓発運動を行いました。



ドライバーに交通安全を啓発する交通指導員

今月の輝く笑顔

